

Press Release

令和 3 年 11 月 9 日
国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所
静岡 岡 市

りょうごうち

両河内スマートインターチェンジ（仮称）

連結許可書伝達式を開催します。

～ E52 中部横断自動車道で新規事業化 ～

両河内スマートインターチェンジ（仮称）について、7月21日付けで国土交通大臣より高速道路と市道の連結が許可されました。

これを受け、以下のとおり、静岡国道事務所長から静岡市長へ「両河内スマートインターチェンジ（仮称）連結許可書」の伝達を行いますのでお知らせします。

- 1 日 時 令和3年11月11日（木）16：30～ 16：45
- 2 場 所 静岡市役所 新館8階 市長応接室
- 3 出席者 国土交通省：篠田宗純^{しのだむねすみ}静岡国道事務所長
静岡 市：田辺信宏^{たなべのぶひろ}静岡市長
- 4 式次第 (1) 開式
(2) 連結許可書伝達
(3) 写真撮影
(4) 静岡国道事務所長 挨拶
(5) 静岡市長 挨拶
- 5 資 料 別紙-1 スマート IC 位置図
別紙-2 両河内スマートインターチェンジ（仮称）の概要・整備効果
※ 新規事業箇所の整備効果資料については、国土交通省ホームページで公表しています。以下の URL を参照下さい。
https://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001481.html
- 6 その他 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、当日取材に来て頂く方は、カメラ担当者等を含め各社2人以内になるようご協力をお願いします。

1. 配布先等

静岡県政記者クラブ、静岡市記者クラブ

2. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 副所長 浅井 聡^{あさい さとし}、計画課長 家垣 義洋^{いえがき よしひろ}

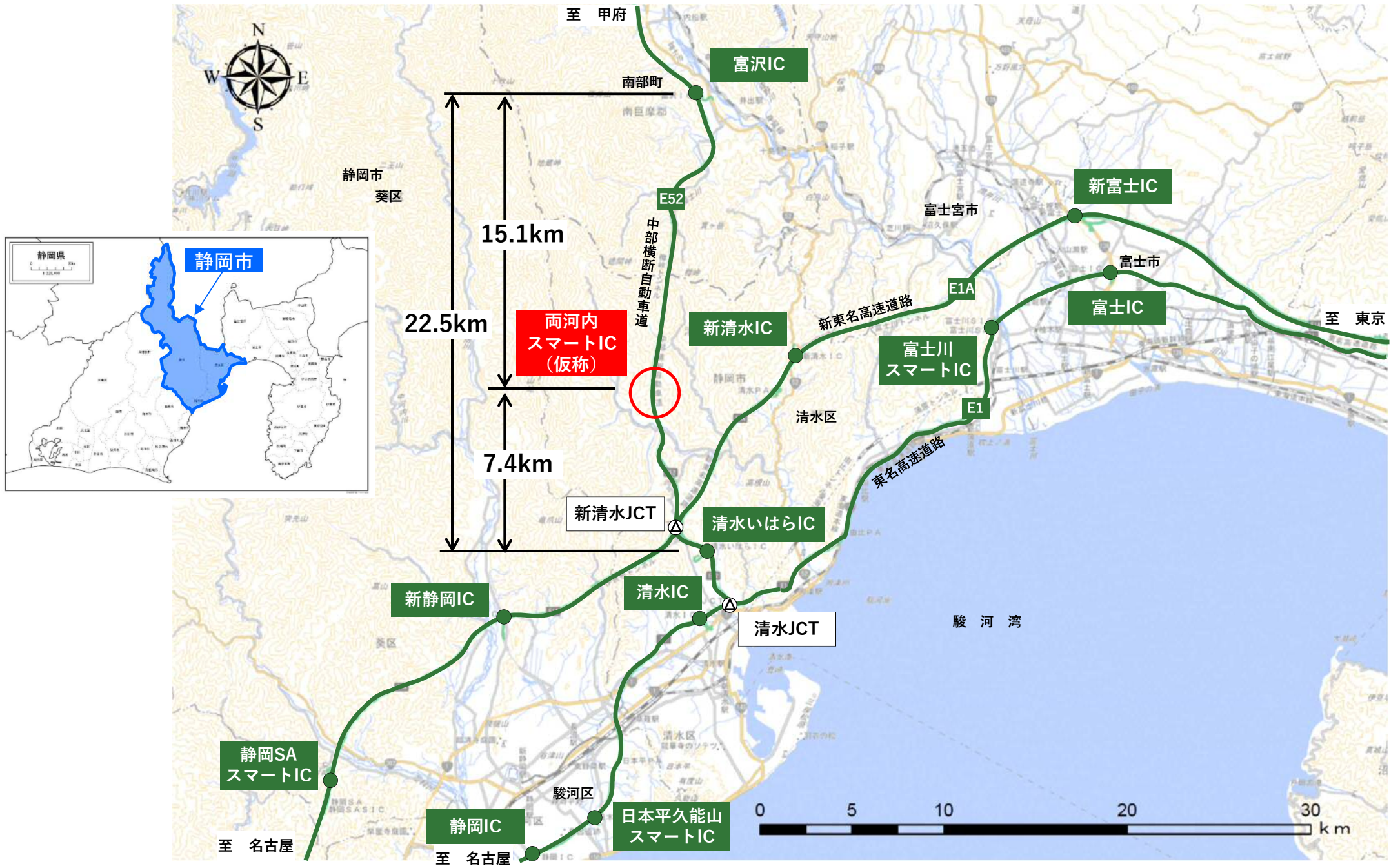
TEL 054-250-8900

静岡市 建設局 道路部 道路計画課 課長 杉村 則久^{すぎむら のりひさ}、主幹 岩瀬 睦一^{いわせ よしかず}

TEL 054-221-1126

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

スマートIC位置図



両河内スマートインターチェンジ（仮称）の概要・整備効果

■中部横断道 りょうごうち 両河内スマートIC(仮称)

＜概 要＞

路線名： 中部横断自動車道
(しみず^{しみず}清水いはらIC～^{とみざわ}富沢IC間)

設置場所： 静岡県静岡市清水区

接續形式： 本線直結型

形 式 : 全方向 (4/4)

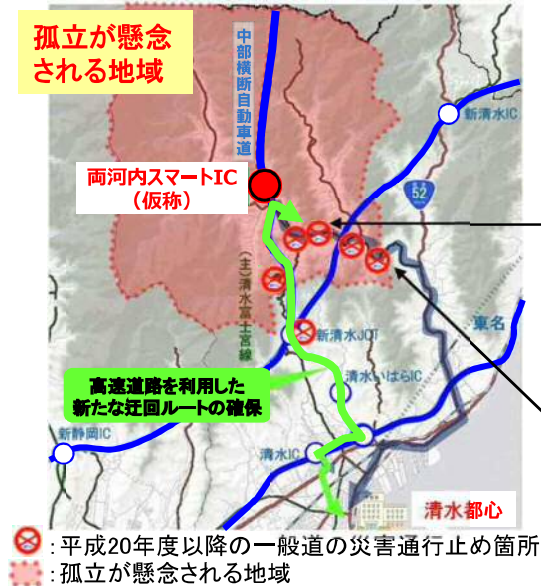
運用形態 : 全車種(車長12m以下) 24時間

<位置図>



整備効果 防災機能の強化

・両河内地区と清水都心間の一般道で過去通行止めが発生し、孤立も発生。
スマートICの整備により、孤立解消、迂回ルートの確保で防災機能が強化される。



■平成23年9月 台風15号による被災

- 両河内地区への主要な道路が土砂災害により通行止めが発生し、**孤立状態**となった
- 家屋倒壊により要救護者を緊急搬送
- 停電等ライフラインの寸断発生



■令和元年5月 集中豪雨による被災

- 河川の増水により、主要な道路の路肩崩壊
- 2週間の**通行止め**で、地域利用者の迂回発生



整備効果 観光振興の活性化

・スマートICの整備により、周辺地域との高速道路のアクセス性が向上。主要観光施設の清水森林公園、興津川の鮎釣り等の来訪者の増加が期待される。



両河内スマートインターチェンジ（仮称）
連結許可書伝達式 取材登録書

11月11日（木）の「両河内スマートインターチェンジ（仮称）連結許可書伝達式」について、取材をご希望の報道機関におかれましては、期限までに送付をお願い致します。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、各社必要最小限の人数*でご参加ください。

※各社最大2名まででお願いいたします。

期限：令和3年11月10日（水）17時00分

1. 報道機関名 _____

2. 取材者等

お名前（ふりがな） _____

連絡先（電話番号） _____

お名前（ふりがな） _____

連絡先（電話番号） _____

3. 送信先

中部地方整備局 静岡国道事務所 計画課

e-mail: cbr-s-chousa@mlit.go.jp

4. 問合せ先

中部地方整備局 静岡国道事務所

副所長 あさいさとし 浅井 聡、計画課長 いえがきよしひろ 家垣義洋

TEL：054-250-8900

【新型コロナウイルス感染拡大防止対策について】

○会場では新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行います。取材される方は、受付で検温、手指消毒、マスク着用にご協力下さい。また、体温が37.5℃以上ある方や体調が優れない方は、会場での取材をお控えいただくようお願いいたします。